

平成25年度第1回岐阜県動物愛護推進協議会 議事概要

<日時>

平成25年12月19日(木)13:30～

<場所>

岐阜県庁舎 11階 11南2会議室(岐阜市藪田南2-1-1)

<出席者>

(公社)岐阜県獣医師会長 近藤信雄

岐阜大学応用生物科学部附属動物病院長 鬼頭克也

岐阜市保健所生活衛生課長 高井良博

岐阜市保健所 片桐重幸

岐阜県健康福祉部生活衛生課長 樋口行但

岐阜県健康福祉部生活衛生課 村瀬真子、西脇恵美

(参集者)

岐阜県動物愛護ボランティアネットワーク会議(発起人) 奥田順之、森藤千代美

<議題>

議題1 県政モニターアンケート実施状況について

議題2 岐阜県動物愛護管理推進計画(案)について

議題3 岐阜県動物愛護センターについて

議題4 岐阜県動物愛護推進協議会設置要綱の改正について

議題5 岐阜県動物愛護推進員設置要綱の改正について

<議事>

【議題1について】

別紙1に基づき、平成25年7月に実施したペットに関するモニターアンケート結果について事務局より説明を行った。

【議題2について】

別紙2に基づき、岐阜県動物愛護管理推進計画改定案について事務局より説明を行った。

【議題3について】

別紙3に基づき、平成26年4月に開設する岐阜県動物愛護センターの事業概要を事務局より説明を行った。

【議題4について】

別紙4に基づき、事務局より説明を行った。

【議題5について】

別紙5に基づき、事務局より説明を行った。

【各委員等からの意見】

議題1、2について

- ・事業達成度を見る場合、引取り数や殺処分率などの数値は出しやすいが、人と動物が共生する地域社会の実現を目標としているからには数値目標だけでなく、県政モニターアンケートの結果にあるような、他人の動物を迷惑に感じている人を減らすなど、県民の意識を変えることも目標と考える。
- ・災害対策は近々の問題であり、備蓄の充実を図りたい。
- ・災害時に、備品等を借りるような体制づくりも災害対策の1つの方法である。
- ・避難訓練等、新設する動物愛護センターとの連携を求む。
- ・動物取扱業者は飼い主に近い存在であり、動物愛護の普及啓発の役割を担うことができると考える。

その他発言

- ・岐阜県内の動物愛護に対してボランティア活動を行っている人達のネットワークを作ることを目的として連絡会議の発足に取り組んでおり、平成26年度4月頃の発足を目指している。現在20人程度の参加希望者が集まっており、勉強会を行っている。適正飼養の啓発と災害対策が主な活動内容となる。動物取扱業者とボランティアの相互理解も進めていきたいと考えている。協議会の方々にもご助言やご協力をお願いする。